

呉市スポーツ施設（二河野球場ほか16施設）に係る 指定管理者の候補者の選定について

呉市スポーツ施設（二河野球場ほか16施設）の指定管理者の候補者を次のとおり選定しました。

1 施設の概要

(1) 対象施設 呉市二河野球場ほか16施設

呉市二河野球場（愛称：鶴岡一人記念球場）、呉市二河公園多目的グラウンド（呉市営プールに隣接する多目的広場を除く。）、呉市バレーボール場、呉市テニスコート、呉市弓道場（近的）、呉市弓道場（遠的）、呉市体育館（愛称：IHIアリーナ呉）、呉市総合体育館（オークアリーナ）（愛称：シシンヨーオークアリーナ）、呉市スポーツ会館（愛称：鶴岡一人記念スポーツ会館）、呉市二河屋内練習場、呉市下蒲刈プール、呉市川尻東プール、呉市音戸プール、呉市豊プール、呉市営温水プール、呉市川尻温水プール（かわせみプール）及び呉市総合スポーツセンター（愛称：ミットヨ スポーツパーク郷原）

(2) 設置目的 市民のスポーツ及びレクリエーションの振興並びに健康の保持増進を図るための施設として、設置する。

2 公募の概要

(1) 公募期間 令和元年8月1日（木）から同年9月2日（月）まで

(2) 応募者

団体名	団体所在地	代表者氏名
公益財団法人呉市体育振興財団	呉市二河町1番8号	理事長 堀口 勝哉

3 審査の概要と結果

(1) 審査方法

呉市スポーツ施設の指定管理者選定委員会において、応募者から提出された書類及びヒアリング等をもとに、各委員が採点を行い、その合計点の最も高い者を指定管理者の候補者とします。

(2) 審査基準

審査基準	主な評価の視点	配点
① 事業計画書等の内容が、利用しようとする者の平等利用が図られるものであること。	・利用者の平等利用の確保	適・否 ※否は失格
② 事業計画書等の内容が、施設の適切な維持及び管理が図られるものであること。	・施設の設置目的との整合性 ・適正かつ確実に維持管理を行う内容（人員配置等）	適・否 ※否は失格
③ 事業計画書等の内容が、施設の利用促進が図られるものであり、かつ、具体性・現実性があること。	・利用促進に係る具体的な取組 ・利用者の要望把握に係る具体的な取組	適・否 ※否は失格
④ 事業計画書及び収支予算書の内容が、適切かつ管理経費の縮減が図られるものであること。	・事業計画と収支計画の整合性 ・管理経費の縮減に係る具体的な取組	適・否 ※否は失格
⑤ 施設の管理を安定して行う能力を有するものであること。	・経営状況 ・同種の施設の管理実績	適・否 ※否は失格
⑥ その他	・市の施策との連携 ・地域住民への配慮	適・否 ※否は失格
合 計 点 数		—

(3) 審査結果

審査結果は次のとおりで、公益財団法人呉市体育振興財団を本施設の指定管理者の候補者に選定した。

応募者	公益財団法人呉市体育振興財団	【評価した点】 ・施設の管理運営や市民のスポーツ振興について、方針や目標が明確であること。 ・公益財団法人として、会計年度において黒字が見込まれる場合は、備品購入や施設の修繕を行うなど、これまでの実績は評価できるものであること。 ・独自の行事を行うなど、職員も一生懸命頑張っていること。
総合判定	適	
【内訳】		
審査基準①	適	
〃 ②	適	
〃 ③	適	
〃 ④	適	
〃 ⑤	適	
〃 ⑥	適	

4 指定期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

5 委員会の議事概要

(1) 選定委員会の開催状況

- ア 開催日時 第1回 令和元年9月26日(木)
第2回 令和元年10月2日(水)
- イ 開催場所 第1回 日鉄日新製鋼アクアパーク会議室
第2回 新日本造機ホール会議室
- ウ 出席者 第1回 民間の学識経験者 8人, 呉市職員 1人, 計 9人
第2回 民間の学識経験者 9人, 呉市職員 1人, 計 10人

(2) 議事概要

- ア 主な意見等
- ・施設の管理運営や市民のスポーツ振興について、方針や目標が明確である。
 - ・公益財団法人として、会計年度において黒字が見込まれる場合は、備品購入や施設の修繕を行うなど、これまでの実績は評価できる。
 - ・独自の行事を行うなど、職員も一生懸命頑張っている。
 - ・書面上で読めないところで、色々試行錯誤されていることを聞き、非常に良いと思った。
- イ 委員会の結論
- 指定管理者の候補者の選定に関する事項等の評価の結果、公益財団法人呉市体育振興財団は候補者として適当であると認められる。

【問い合わせ】 呉市文化スポーツ部スポーツ振興課 (電話 0823-25-3485)